福山市中央図書館　発行　２０２５　Vol. １６４

福山市図書館のHP

YOUNG通信

夏だ！　全力投球！

『この空のずっとずっと向こう』　鳴海　風／作　ポプラ社　［Y913 ナ］

町医者の娘である吉益（よします）そらは、父に頼まれた薬を届けるため、仁兵衛長屋（じんべえながや）へ向かっていました。道の途中、5人組のこどもが輪になって小さい男の子をいじめていました。男の子は箕作大六（みつくりだいろく）といい、蕃書調所（ばんしょしらべしょ）で英語の勉強をしている侍の子でした。大六を助けたそらは、彼から英語や外国の文化について教えてもらうようになりました。そして自分も語学を学び、海外へ行きたいと思うようになります。

明治４年に日本初の女子留学生として５人の女性が選ばれました。本書は、その中の一人である吉益亮子をモデルにした物語です。

『東大合格生の秘密の「勝負ノート」』　太田　あや／著　文藝春秋　［Y376 オ］

「勝負ノート」とは、東大合格を目標にした学生たちが、独自に作成し、受験当日まで共に闘った特別なノートの総称です。

東大合格者の「勝負ノート」には、ある共通のテーマがあります。それは、「弱点克服」です。何度も忘れてしまう用語を、間違いを克服するために自分の覚えやすい形でノートにまとめています。

実際に合格した東大生のインタビューや勉強法なども掲載されており、なかなか成績が伸びない、覚えることが多すぎて整理が出来ないと悩まれている方にも参考となる一冊です。

『タスキメシ』　額賀　澪／著　小学館　［Y913 ヌ］

高校の陸上部で、長距離選手として活躍していた眞家早馬は、大会後に右膝を剥離骨折してしまい、リハビリを続けていました。周りの部員がタイムを上げていく中、自分は取り残され、後退していく思いを抱き、陸上部を続けるかどうか悩んでいました。そんな時、早馬は料理研究部の井坂都に出会い、料理に打ち込むようになります。

待ってくれている仲間を裏切り部活を引退するのか、それとも違う形で関わるのか。駅伝を舞台にした高校生たちの熱い友情と希望の物語です。

おすすめの本

『フラダン』

古内　一絵／作　小峰書店　［Y913　フ］

『君と漕ぐ－ながとろ高校カヌー部－』

武田　綾乃／著　新潮社　［Y913　タ］

としょ子のつぶやき　としょコラム 23

夏の風物詩といえば「花火」！日本で初めて花火を見た人を知っているかな？

実はあの有名な徳川家康なんだよ。「駿府政事録」の記録によると、1613年（慶長18年）8月3日、中国から来た花火師たちによって駿府城の二の丸で花火が行われたんだ。そこで見物していたのが徳川家康たちなんだよ。これが日本における花火の始まりとされているんだって。

参考図書『花火の事典』新井　充／監修　東京堂出版　［575.9　ハ］

としょ子の推し本

『「免疫、マジわからん」と思ったときに読む本』

中尾　篤人／著　　オーム社　［Y491 ナ］

１８８０年代までは、病気の原因は悪い空気を吸ったからなどの非科学的な考えが当たり前でした。その後、原因は細菌によるものであることが証明され、人体には私たちの身を守る感染防御機構（免疫）が生まれつき備わっていることが明らかになりました。

「免疫」は、私たちの健康と切っても切り離せない関係にあります。ワクチンはどうやって誕生したのか、アレルギーになるのはなぜか、免疫力を保持するためにできることは何か、など「免疫」のしくみや働きを理解するとともに、生活に活かせる知識を教えてくれます。

『僕たちは我慢している』　藤岡　陽子／著　COMPASS　［Y913 フ］

全国屈指の進学校の高校生たちが、それぞれの家庭の事情や、部活と勉強のどちらを選ぶか選択を迫られる状況を乗り越え、超難関大学の受験に挑戦するストーリーです。

曾祖父から続く個人病院を継ぐために、医学部を目指さねばと思い詰めた道人（みちと）は、高校２年の１１月に野球部を退部する決意をします。長男だから後を継ぐというのは理不尽だと不満を抱えていた道人ですが、弟や祖父母の正直な気持ちを知り、受験勉強へとスイッチを切り替えたのです。

NEW BOOKS

『こうしてぼくはスパイになった』

デボラ・ホプキンソン／著　服部　京子／訳　東京創元社〔Y933 ホ〕

１９４４年、ナチスからの空襲が続くロンドンで、１３歳のバーティは民間防衛隊の伝令係として初出動しました。伝令係とは、火災が発生した場所や爆弾が直撃した場所を見つけたら、救助隊や消防隊に伝える仕事です。自転車のカゴに相棒の救助犬リトル・ルーを乗せて走っていると、アメリカ人の女の子とぶつかります。女の子は赤いノートを落としたまま立ち去りました。バーティはそのノートを拾い、家に帰って開いてみるとそこには、秘密諜報員の活動や暗号文が書かれていました。

バーティは、ノートを落とした女の子を探すことにします。バーティと仲間たちが、知恵を出しあい暗号を解いていくミステリー小説です。

📖『１３歳からの国際情勢』

島根　玲子／著　扶桑社　［Y319　シ］

📖『自由への逃走』

渡辺　周・花田　達朗／著　旬報社　［Y913　ワ］

電子図書について

パソコンやスマホで本が読める「福山市電子図書貸出サービス」登録受付中です。くわしくは近くの図書館におたずねください。

福山市中央図書館

福山市霞町一丁目１０番１号

ＴＥＬ９３２－７２２２

休 館 日・・・毎月第２火曜日

開館時間・・・１０：００～１９：００